

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		はらベコpeace		公表日			年 月 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9		可動式の机を利用してスペースを広く利用出来るようにしている			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	9		子どもの人数に対して配置し適切な人数を配置している			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9		階段に滑り止め、入ってはいけないところに柵を設置している	バリアフリーではないところがあるため必要に応じて検討する。 障がいの状況に応じてスタッフの安全管理が必要。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9		清掃片付けは毎日行っている また、療育内容によって空間(部屋)を代えている			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9		2部屋個別に使用できるようにしている			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9		毎朝の振り返りや週一回の会議により業務改善を含めた取り組みを実施している			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9		保護者の評価の内容を検討して改善につなげていく			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9		日頃よりスーパーバイジングを行い業務改善につなげていく			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	7		第三者評価の導入を今後は検討していく		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9		定期的に内部、外部研修を行っている			
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9		5領域に合わせて前月にプログラムを配布する			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9		定期的に本人保護者にアセスメントを行い個別支援計画を作成している			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9		個別支援会議等を通して職員全員がかかわれるようにしている。また、パートアルバイトの方も書類を通して共通認識をするようにしている			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9		療育前に支援計画の確認を行っている			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9		子どもの状況によって用いている			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9					
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9		会議等で意見を募り立案している			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9		5領域に分類して固定化しないようにしている	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9		活動内容、児童の状況に合わせて集団活動個別活動に分けて支援している	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9		打合せを行って参加できなかった職員には、口頭またはLINEで共有している	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9		支援終了後振り返りを行っている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9		毎日業務日誌を記録して振り返りを行っている	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9		半年に1回モニタリングの行い直しを行っている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	9		各活動を組み合わせながら偏りがないように支援を行っている	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	1	イエス、ノーで答えられるような質問にかえている	自己決定が出来るような言葉かけなど職員間で共有していく
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9		児発だけでなく児童指導員やOT等も会議に参加することがある	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	1		関係機関と連携して情報共有できるような体制を整えていく
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9		前月に利用児童のを予定表を渡している また、送迎時のトラブルがあった際は速やかに連絡を取るように留意している	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8	1	引継ぎ等で情報共有などを行っている	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	6		該当者がいない
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	9			今後検討していく
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	9		活動の中で他児童クラブや地域の子どもたちと交流をした	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	8	1	基幹センター主催のネットワーク研修に参加している	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9		送迎時に児童の様子を話すようにしている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	9		今年度はR7年2月に行う予定	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9		契約時に説明している	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9		面談等で確認している	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9		面談等で同意を得ている	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9		必要に応じて面談や電話対応している	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	1		特に行っていない
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9		必要に応じて面談や電話対応している	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	1	連絡帳の記載やインスタグラムでの日々の様子や活動を発信している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9		個人情報の取扱いは十分留意している	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9		個々にあった対応をしている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	8	1		地域の保育園とハロウィンの行事を開催しました。今後とも企画していきたいと思います。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9		マニュアルの作成をし定期的に訓練を行っている	保護者にマニュアルを周知していないので検討していく
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9		BCPを作成し定期的に訓練を行っている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9		保護者への聞き取りを行い対応している	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9		保護者への聞き取りを行い対応している	該当児童がいない
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9		安全計画を作成しスタッフ全員での打ち合わせ後支援を開始している	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9		安全計画を作成し保護者への周知を行っている	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9		ヒヤリハットが起きた時は書類を作成し情報共有している	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9		虐待防止研修を定期的に行っている	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9		身体拘束適正化検討委員会を設置し定期的に会議を開催している		